

- 1) 「は・み・が・き」と、音韻点押さえをさせる。
- 2) 「は・み・が・き」のそれぞれその音を頭音にしてクロスする音韻点押さえを試みる。
- 3) 音と音韻数があってはまる絵に線をつなぐ。  
「は」と「き」は音韻数の違う選択肢がある。

- a) 点押さえを手がかりにした音のクロスワード。
- b) 年齢に相応な記号体験として、記号操作能力を養う。
- c) 平仮名表記の仕組みを理解する手がかりとなる。

特定用具: 不要

Date:

どの えと つなごう。

